

「世界の中の尺八音楽」

中島聖山

経済至上主義の反省から、心の豊かさが叫ばれて久しい。なのに人々の文化離れの傾向が益々強まってきているのはどうしてなのだろうか。特に伝統文化と呼ばれるものは、邦楽に限らず茶道・華道・日本舞踊など、あらゆるジャンルで愛好家の人口が減少している。少子化に伴って、子供の生徒がほとんど姿を消したのが大きな要因だろうか。演奏会の会場を訪ねても、かつてのような盛況を感じることはなくなった。毎日のように新聞紙上をにぎわ

い年月を掛けて伝承されてきた我が国の伝統文化にも危機が迫っている。以上のような国内の悲観的な状況とは反対に、海外では毎年着実に愛好家の数が増えている。私の門人を例に取るだけでも、アメリカや香港、オーストラリアで尺八愛好家が増えている。

現在、アメリカのスプリングフィールド市近郊では、十五人程の尺八愛好家が「ロングリバー尺八協会」を組織して活動している。組織を代表するメンバー・エレン・ミラーさんは、十五年程前に文部省留学生として一年間北

大に留学した経験を持つ。幼少の頃からクラリネットを吹いていた彼女は、日本文学を学ぶかたわら、日本古来の縦笛である尺八を勉強したいと私の門を叩いた。彼女は中伝の免許状しか取っていないが、アメリカに帰国後仲間を集め、学校や文化センターで日本の音楽を紹介するプログラムを企画し、毎年十数回の演奏活動を展開している。また、ニューズレターを発行して、全米の愛好家達に尺八音楽に関する情報を提供したり、昨秋からはインターネットを活用してホームページを開設し、協会の活動内容を世界中に発信してい

る。こうした彼女達の積極的な活動により、愛好家の数は確実に増加している。

アアジアに目を向けてみよう。今年七月に香港が中国に返還されたが、香港の中文大学で比較民族学を教えているマフユーズ・ゴートンさんも私の門人である。彼はアメリカ人でジャズフルートを吹いていたが、来日と同時に尺八に興味を持ち、私の門を叩いた。准師範の資格を取り、ゴートン聖陽の竹号を持っている。彼は教鞭を取るかわら、時間を作っては尺八を吹いて学生たちに聞かせている。

The Shakuhachi Society of the Long River  
Newsletter No. 4 Fall 1996  
長い川の尺八協会 第四のニュースレター 1996秋



October 16, 1995 was declared Massachusetts State Secretary William Galvin as "Shakuhachi Day". In commemoration of the Hokkaido-Massachusetts Sister State Five Year Anniversary, Hokkaido's Governor Hori led a delegation to Massachusetts. At a reception held in Dedic Hall of the State House in Boston, three hundred onlookers, including the eighty members of the Hokkaido Delegation, welcomed Governor Hori and Governor Welsch signing of the "Proclamation of Reaffirmation of the Sister State Relationship." There Nakajima Seizan, Lloyd Armstrong, Henry Spino, and Mary Ellen Miller on shakuhachi, and Catherine Ayikawa Fudo and Hisako Gleason on koto performed "Chidori no Kyaku" shown in the photo. From left to right are Nakajima Seizan, Lloyd Armstrong, Governor Hori, Mary Ellen Miller, and Henry Spino.

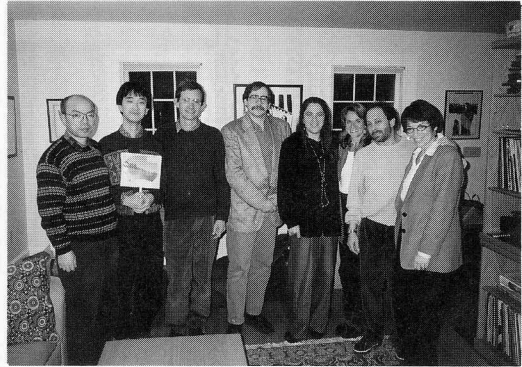
On October 17, 1995, Governor Hori and Mayor Hayashi of Takikawa City were welcomed by Mayor Nakai of Springfield in a luncheon at the Cabony Club in Springfield. Takikawa City in the Sister City of Springfield. During that luncheon members of the Shakuhachi Society of the Long River (Elise Spitzner, Henry Spino, Chris Gerson, Matt Winer, and Mary Ellen Miller) joined Nakajima Seizan in a performance of "Wakoko no Yozakura." Faculty members of the Community Music School of Springfield also performed chamber works.

The Shakuhachi Society of the Long River was formed in the fall of 1992 as a group of people interested in learning the shakuhachi. That of its motivation has been to strengthen the sister-state relationship that is being nurtured between Japan's northern island state of Hokkaido and the state of Massachusetts.

With the help of Mary Ellen Miller, who has studied shakuhachi for many years, and who acts as a regular, we provide a place for our group has the fortune of practicing under skilled and patient leadership.

In addition, we maintain regular contact with Nakajima Seizan, of Hokkaido, who is a highly respected shakuhachi master.

ロングリバー尺八協会発行のニュースレター No.4



スプリングフィールドのロングリバー尺八協会のメンバー

る。こうした彼女達の積極的な活動により、愛好家の数は確実に増加している。

アアジアに目を向けてみよう。今年七月に香港が中国に返還されたが、香港の中文大学で比較民族学を教えているマフユーズ・ゴートンさんも私の門人である。彼はアメリカ人でジャズフルートを吹いていたが、来日と同時に尺八に興味を持ち、私の門を叩いた。准師範の資格を取り、ゴートン聖陽の竹号を持っている。彼は教鞭を取るかわら、時間を作っては尺八を吹いて学生たちに聞かせている。

過(そうと渡豪した大久保さんが、尺八三昧の生活を送っている。ピザの切れる半年毎に帰札しては稽古に通い腕を上げている。一日も早く資格を取って、オーストラリアで稽古場を開き教えるのが彼の夢である。

このように海外では着実に尺八音楽が普及し始めている。日本の音楽に触れる機会の少ないアメリカや中国・オーストラリアで、彼らが尺八を演奏してくれることにより、新たな愛好家が生まれるに違いない。世界中でこうした活動が展開されれば、尺八愛好家の数は数十倍に増加することになる。日本の伝統文化という狭い考えではなく、人類共通の文化遺産にするつもりで活動する必要があるのではないだろうか。

当然、それに伴って演奏の形態や演奏手法も変化して行くだろうし、それぞれの国の既存の音楽と融合して、新たな音楽を生み出すことにもなるだろう。ピアノが世界中の国々で演奏されているように、尺八もまた世界中の国々で演奏されてもいいのではないかと。札幌にJICAの研修所が出来、昨年度からアフリカ諸国の教育行政官を対象にした、地方教育研修コースが新設された。彼らの国にも民族音楽が存在する。お互いに民族音楽を教育現場でどう取り扱って行ったらいいのか、知恵出しが始まった。これまでに二回アフリカ諸国の行政官と民族音楽の取り扱い方について勉強したが、もっとと視点を変えて検討するべきなのではないかと痛感する今日、この頃である。(なかじま・せいざん) 新都山流大師 範